

生徒会テーマ 新歩 ~「やればできる」新しい一歩を踏み出そう~



校訓
鍛錬 英知
自律 知徳

宇城市立三角中学校
学校新聞
令和3年2月12日
編集代表
校長 大槻 晋



2月の図書室掲示

生徒会テーマが決定しました。「新歩」や「やればできる」新しい一歩を踏み出そう」です。生徒会執行部が、三角中の現状を見つめ、改善していくためにはどうすればよいかを考え、このテーマが出来上がりました。

「やればできる」は魔法の合言葉

「やればできる!」
お笑いコンビティモンディの高岸さんがよく使っていて話題ですが、我々高校野球ファンとしては、今から十数年前の甲子園球場を思い出します。

生徒会活動に期待すること 生徒会担当 井上正翔志

十一月に行われた生徒会役員選挙で、新たに西山会長をはじめ、五名の役員が選出されました。その後、議長・副議長を含めた総勢七名で新執行部がスタートしました。

「やればできる!」このフレーズは、高校野球の名門、愛媛の済美高校の校訓です(ティモンディの二人も済美高校野球部出身ですね)。平成十六年度の春の甲子園で「やればできる」は魔法の合言葉」という歌詞が話題となりました。済美高校は、この大会で初出場初優勝を果たし、その夏も準優勝しました。わずか創部二年での快挙でした。

このように、思いがこもった言葉には、人を動かす「力」があります。「やればできる」が三角中を動かす力になるよう、取り組んでいきましょう。

生徒会テーマへの思い 生徒会執行部

令和三年度の生徒会テーマは、「新歩」や「やればできる」新しい一歩を踏み出そう」です。今の三角中を振り返ってみると、一・二年生では自主性が足りなかったと思います。例えば、意見があっても「間違えたらどうしよう」と発表することを恐れたり、感染症対策の面でも、「手を洗って」や「距離を取って」と指示されないと動かない人が見られたところがあります。

今年のテーマである『挑戦〜一歩前進し過躍が期待されます。ただの指示待ち人間になるのではなく、自ら率先して、考え行動することが今後さらに必要です。特に本年度は感染症対策を織り交ぜ、これまで先輩諸君が築いてきた伝統を引き継ぎ、さらに発展させていくことが求められます。生徒一人ひとりが生徒会の一員として意識し、全員で作る生徒会を目指してほしいと思います。

本年度の生徒会テーマは『新歩』「やればできる」新しい一歩を踏み出そう」です。ここには、チャレンジする勇氣を持ち、新しい一歩を踏み出してほしいという願いが込められています。何事にも自分の意見を持ち、それを伝えられる生徒になつてくれることを期待しています。

「やればできる」

世界の子供にワクチンを!

三角中はエコキャップ運動に参加しています

三角中生徒会では、環境・人権委員会を中心に、「エコキャップ運動」としてペットボトルキャップを集めています。「エコキャップ運動」とは、ペットボトルキャップを再生プラスチック原料として換金し、NPO法人を通じて、世界中のワクチンを必要とする子供に提供を行う活動です。

以前からこの活動に取り組み、今回二年間で二万七千五百二十個のキャップを集め、ワクチン三十二人分となりました。これからもいろいろな形で「人のためになる・人の役に立つ」活動に取り組みます。

新歩 ~「やればできる」新しい一歩を踏み出そう~

令和3年 宇城市立三角中学校生徒会テーマ
執行部考案の生徒会テーマ横断幕(イメージ)

最上級生になる自覚と、卒業後の進路選択をはじめとする将来の自分を考える機会として、一月二十九日(金)に『立志式』を行いました。

『立志式』とは、志を立てるための行事です。まず、「志」について、幕末の福井藩士橋本左内の『啓発録』にある、次の五つのことについて学びました。

- 一、雑心を去る
- 二、氣を振う
- 三、志を立つ
- 四、学に勉む
- 五、交友をえらぶ

〇〇目指してがんばるぞ〜



音楽室から『決意』を叫ぶ! 2年生 立志式

この五つのことをもとに、一人一人これから頑張っていくことを書き、三角の空と海に向かって、『立志の誓い』を大声で叫びました。

それぞれの誓いから、自覚と決意が感じられました。これからの活躍が楽しみです。



更なる『学力向上』を目指して

2月になり、3年生は高校進学に向けて、勉強に邁進中です。1・2年生は、12月に行った「県学力・学習状況調査」の結果が届きました。これまでに取り組んできた学習の成果は出ていたでしょうか?

今週、個人票をお配りします。取り組んだ成果だけでなく、現在のお子さんの学習・生活状況も把握することができますので、よくご覧ください。これから期末テスト・標準学力検査があります。2月・3月も、学年のまとめにしっかり取り組んでいきます。